

大津市立幼稚園の再編等について

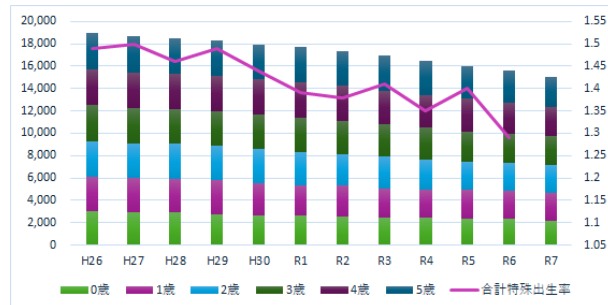
～～より良い教育環境の提供に向けて～～

① これまでの取組について

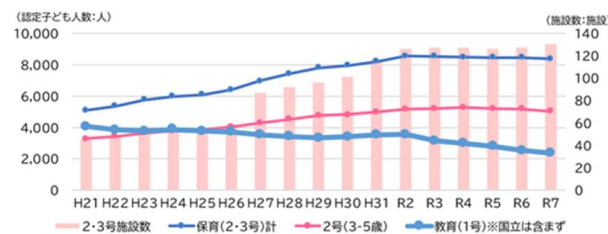
- 1 平成28年9月 「3年保育実施の年次計画・規模適正化に向けた実施計画」の策定
⇒規模適正化に向けた再編基準が定められ、これまでに4園の再編を実施
- 2 令和3年3月 再編基準を見直すとともに、
「令和3年度入園の園児が卒園するまでは原則再編を行わない」ことを決定
- 3 令和6年度から改めて検討を開始
- 4 次のような現状を踏まえ、令和7年度に「大津市立幼稚園再編等検討委員会」を設置

② 大津市の現状について

- 1 就学前児童数の推移
本市の就学前児童の人口は毎年減少を続け、11年前と比較すると、市全体で約20.6%減少しています。
- 2 共働き世帯の増加
令和5年度に実施したアンケート調査では、未就学児童の母親の就労状況が、5年前の調査時及び10年前の調査時と比較すると、フルタイムで勤務している母親の割合が増えています。
- 3 保育ニーズの高まり
令和2年度以降、満3歳以上の教育を希望する子ども（1号認定子ども）は減少している一方で、保育を希望する子ども（3歳以上は2号認定子ども、0歳から2歳までは3号認定子ども）は横ばいで推移しています。
- 4 市立幼稚園の園児数の推移
市立幼稚園の園児数は、令和2年度以降は減少を続け、令和7年4月1日現在で、令和2年度の約65%程度にまで減少し、複数学級が設置できている園が3園のみとなっている他、1クラスあたりの園児数が定員の半分に満たない園や、各年齢の園児数が一桁となっている園もあるなど、全体として規模の縮小が進んでいます。



(就学前児童数と合計特殊出生率の推移)



(認定児童数の推移)

③ 再編等の必要性について

子どもの人間関係の固定化や体験できる遊びが限られるなど、集団生活を通して培う社会性の育ちといった、子どもにとって望ましい教育環境の保障が課題となっており、**子どもの育ちの場を確保するとともに、質の高い教育・保育環境の提供と保護者支援を目指して、市立幼稚園の再編等を検討するものです。**

④ 就学前教育・保育のあり方について

本市の就学前教育・保育全体としてのビジョンは、大津市子ども・若者支援計画と整合を図り、次のとおりとします。本市の就学前の子ども達により良い教育・保育を提供できるよう、支援計画に設定されている様々な取組を、市として、今後も引き続き注力していく必要があります。

健やかに育つ環境と質の高い幼児教育・保育環境の充実

～就学前の子ども達の育ちの場を確保するとともに、
質の高い幼児教育・保育の提供を図り、一人一人の子ども達の健やかな成長を支えます～

⑤ 幼稚園教育のあり方について

市立幼稚園がこれからも大切にしていきたいこと、及び、近年の市立幼稚園を取り巻く環境から今後担っていくべき大きな役割は次のとおりと考えられます。

- 1 一人一人の発達の特性に応じた幼稚園教育
- 2 遊びを通じた学びを大切にする幼稚園教育
- 3 環境を通して行う幼稚園教育
- 4 同年代の子どもとの集団生活を営む場が大切にされる幼稚園教育
- 5 継続的な評価と改善による教師の資質・能力の向上を図る幼稚園教育
- 6 架け橋期の教育の推進
- 7 特別な配慮を必要とする子ども達への指導

⑥ 基本的な方針について

市立幼稚園の再編にあたって考慮すべき点として、次の4点を定める必要があると考えます。

- 1 子どもにとって望ましい教育・保育環境を提供するため、適正な集団規模を確保していく
- 2 大津市子ども・若者支援計画との整合性を図っていく
- 3 地域の実情に応じた通園支援の方法を検討していく
- 4 より良い教育・保育環境を大津市の全ての子ども達に提供できるよう検討していく

⑦ 適正規模について

これまでの検討から、適正規模は、「多くの友達と影響を与え合い、切磋琢磨したり、様々な感情体験の機会が得られることに加え、遊びの最小単位が複数構成できることが望ましい」とされ、今回の検討においても引き続きこの考えを用います。

- | | | | | |
|---------|-------|-------|-----|-------|
| 1学級の園児数 | 4歳児 | 20人以上 | 5歳児 | 25人以上 |
| 各学年の学級数 | 2学級以上 | | | |

⑧ 再編基準について

3歳児を基準に、「令和5年度から令和7年度までの実績値と、令和8年度から令和12年度までの推計値の、合計8年間の園児数」を用いて、次のとおりとします。ただし、中間年である令和12年度に中間見直しを行います。

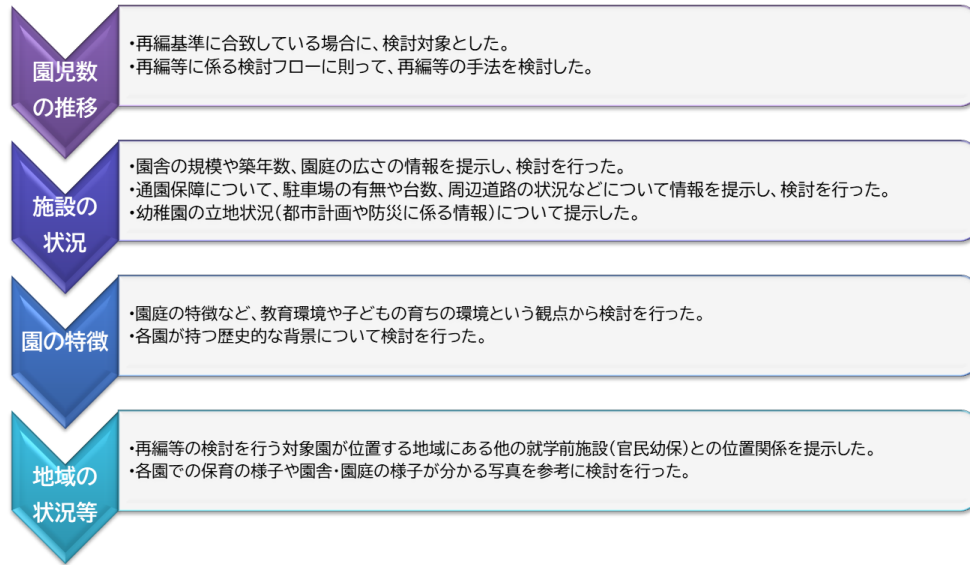
- 1 再編等を検討する園の決定
「3年連続15人を下回る」場合は、原則として、再編等を検討する対象園とします。
- 2 第1段階（令和8年度から令和12年度まで）で再編等を行う園
「10人を下回る」場合は第1段階で再編等を行います。
- 3 第2段階（令和13年度から令和17年度まで）で再編等を行う園
「10人を下回らない」場合は第2段階で再編等を行います。
- 4 令和8年度以降の実績値による判断
3年連続5人を下回った場合は、翌年度4月1日に再編等を行います。

大津市立幼稚園の再編等について

～～より良い教育環境の提供に向けて～～

⑨ 再編等の検討の流れについて

再編等の検討にあたっては、園児数の推移だけで判断していくのではなく、教育的観点や地域性を総合的に判断していく必要があることから、次に示す流れで検討を行っていきます。



⑩ 園児数の推移について

中学校区	施設名	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
志賀	志賀北幼稚園	11	16	12	14	17	13	13	13
	志賀南幼稚園	16	14	18	15	15	12	13	13
真野	伊香立・真野北幼稚園	20	14	20	16	15	14	14	14
	真野幼稚園	7	6	9	7	5	4	5	5
堅田	堅田幼稚園	20	23	17	21	19	17	19	18
仰木	仰木の里幼稚園	11	13	7	11	7	10	9	9
	仰木の里東幼稚園	12	15	14	13	15	9	12	11
日吉	坂本幼稚園	28	26	30	30	31	28	30	30
	下阪本幼稚園	27	24	27	22	25	24	24	24
唐崎	唐崎幼稚園	17	20	12	16	15	15	15	14
	志賀幼稚園	30	20	21	26	28	28	27	26
皇子山	長等幼稚園	22	13	8	13	12	10	15	15
打出	逢坂幼稚園	8	6	7	5	6	3	4	4
	大津幼稚園	17	8	12	12	12	10	12	11
	平野幼稚園	26	23	24	24	22	25	24	23
粟津	膳所幼稚園	20	16	10	15	17	14	15	14
	晴嵐幼稚園	14	14	10	13	14	12	16	16
北大路	富士見幼稚園	21	10	9	9	8	6	7	7
石山	石山幼稚園	19	14	20	18	22	18	18	17
南郷	南郷幼稚園	21	14	8	12	12	9	10	10
	大石幼稚園	6	11	8	5	7	6	6	5
田上	田上幼稚園	9	8	8	7	5	6	6	5
	上田上幼稚園	14	14	7	10	6	8	8	7
青山	青山幼稚園	19	10	9	12	8	7	8	7
瀬田	瀬田幼稚園	24	18	25	21	18	20	20	20
	瀬田南幼稚園	23	17	22	16	17	16	15	15
瀬田北	瀬田東幼稚園	28	25	28	23	27	27	24	24
	瀬田北幼稚園	44	47	43	41	42	43	42	39
3歳児の園児数合計		534	459	445	447	447	414	431	416

各市立幼稚園における3歳児の園児数の推移は、左表のとおりです。

園児数は、
 ・令和5年度から令和7年度までの実績値
 ・令和8年度から令和12年度までの推計値
 の合計8年間の推移を示しています。
 また、表中の施設名は、再編基準に当てはめた結果により色分けをしています。

・再編等を検討する園
 ⇒ 施設名を緑字又は赤字としています。

・第1段階で再編等を行う園
 ⇒ 施設名を赤字にしています。

・第2段階で再編等を行う園
 ⇒ 施設名を緑字にしています。

⑪ 再編等の方向性検討の結果について

園児数の推移だけでなく、各園の特徴や地域性を総合的に勘案し、概ね中学校区ごとに検討をした結果を次のとおり示します。

ここで、表中の「5年後イメージ」及び「10年後イメージ」の列に記載している施設名は仮称であり、実際に再編等を検討する際には、各園の歴史や地域性、保護者の意見等を十分に考慮して決定していく必要があります。

中学校区	施設名	【第1段階】 5年後イメージ	【第2段階】 10年後イメージ
志賀	志賀北幼稚園	志賀北幼稚園	志賀北幼稚園 ※1
	志賀南幼稚園	志賀南幼稚園	志賀南幼稚園 ※1
真野	伊香立・真野北幼稚園	伊香立・真野北幼稚園	伊香立・真野北幼稚園 ※1
	真野幼稚園		
堅田	堅田幼稚園	堅田幼稚園	堅田幼稚園
仰木	仰木の里幼稚園	仰木の里幼稚園	仰木の里幼稚園
	仰木の里東幼稚園		
日吉	坂本幼稚園	坂本幼稚園	坂本幼稚園
	下阪本幼稚園	下阪本幼稚園	下阪本幼稚園
唐崎	唐崎幼稚園	唐崎幼稚園※2	唐崎幼稚園※2
	志賀幼稚園	志賀幼稚園	
皇子山	長等幼稚園	長等幼稚園	志賀幼稚園
	逢坂幼稚園		
打出	大津幼稚園	平野幼稚園※3	平野幼稚園※3
	平野幼稚園		
粟津	膳所幼稚園	膳所幼稚園	
	晴嵐幼稚園	晴嵐幼稚園	膳所幼稚園
北大路	富士見幼稚園	富士見幼稚園	
石山	石山幼稚園		
南郷	南郷幼稚園	石山幼稚園	石山幼稚園
	大石幼稚園		
田上	田上幼稚園		
	上田上幼稚園	田上幼稚園	田上幼稚園
青山	青山幼稚園		
瀬田	瀬田幼稚園	瀬田幼稚園	瀬田幼稚園
	瀬田南幼稚園	瀬田南幼稚園※2	瀬田南幼稚園※2
瀬田北	瀬田東幼稚園	瀬田東幼稚園	瀬田東幼稚園
	瀬田北幼稚園	瀬田北幼稚園	瀬田北幼稚園

- ※1 再編基準に合致するものの、学区内に市立保育園が位置することから、市立保育園とのあり方を並行して検討していくことも考えられる。
- ※2 再編基準には合致していないものの、市立保育園との位置関係を考慮して、公立園同士の再編等を検討していくことも考えられる(ただし、別途、大津市立保育園のあり方も検討する必要がある)。
- ※3 市立幼稚園同士の再編等を検討するものの、逢坂幼稚園は近隣に市立保育園が位置するという環境であることから、公立園同士の再編等を検討していくことも考えられる(ただし、別途、大津市立保育園のあり方も検討する必要がある)。